

# 求職者情報

性別・年齢 住居	女性、●●才、●●市在住（最寄り駅：小田急線●●駅）
希望勤務地	●●分圏内程度（電車、自転車など）
主な免許資格等	所有資格、受講したセミナー、勉強中のモノ、取得予定
希望の雇用形態等	就労体験、非雇用型訓練、訓練付雇用、アルバイトを経ていずれ正社員登用制度等 ※障害者求人・一般求人にて無料の職業紹介も可能です。求人要件等により、当該支援機関をご活用されま すと、特定求職者雇用開発助成金の申請対象者として職業紹介証明書を発行いたします。
育成歴親族 等	母親は健在ですが心身不良により別世帯となっています。高校卒業後、単身上京して、旅館で住込みのアル バイトをしていましたが、うつ病によりひきこもりがちになり、退職しました。現在、服薬による治療中 ですが、症状も落ち着き、心身ともに良好です。
勤務開始可 能日	即日調整（通院月●●回、第●●第●●曜日）
最終学歴	高校卒業（●●年●●月）
職歴・就労 準備の活動	高校時代●●でアルバイト経験あり。 高校卒業後、●●旅館にて住込みのアルバイトを行うも、うつ病の発症によりひきこもりがちになり退職。 現在、●●にて軽作業・飲食店接客などの訓練を継続中。3ヶ月目。
求職者よ る自己・生 活状況につ いて 支援員と求 職者が話し た内容を支 援対象と一 緒に考えて 文章にし ます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅館でのアルバイトでは、丁寧すぎて時間がかかり、作業が遅い印象を与えてしまったことに落ち込み、うつ病を発症して退職したことがありました。今は仕事の効率を意識すべきだった機会だったと振り返り、自分なりに考えなおしました。</li> <li>・人間関係については反対意見があっても、我慢して黙って聞くタイプですが、我慢しすぎがストレスとな って、体調が悪くなったこともあります。これはどうなのかと疑問に思い、人との距離感を意識するよう になりました。</li> <li>・学生時代は、将来のためという漠然とした目的で、課題のパソコン資格はとにかく取得するようにしまし た。この資格を活かすとしても、苦手としていた人との関りが必要なのだとわかり、苦手というだけででき ないと決めないことにして、なんでも挑戦することにしました。最近は継続することで作業が早くなること がわかり、接客も行えるようになりました。挑戦前の不安な状況とは違うことに気づきました。</li> <li>・軽作業や飲食店接客の訓練を開始して3か月が経過し、心身ともに安定してきたので、仕事を増やすタ イミングとなりました。動き続けることが、自立につながるのであれば、なんでもやるつもりでいま す。どうぞよろしく願いいたします。</li> </ul>
支援員等か らのコメン ト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できないと勝手に決めない、やる前から無駄に心配しない、できなかった時に対策を考えるというシ ンプルなコンセプトで求職者と関わってきました。</li> <li>・求職者は比較的、周りから好感を抱かれやすい若者だと感じています。理由は約束や時間を守り、意欲を 感じさせるような淡々とした努力を感じることができるためです。初対面では緊張のあまり、数秒ほど表情 が固まり周りを困惑させます。この間合いは癖の一つであると考えられますが、これから意識して直してい くべき表情です。</li> <li>・さらに挨拶などの一声目にハードルがあり、改善すべき点多々ありますが、●●歳として妥当な課題であ り、細々注意喚起をして頂くことを求職者ご本人の希望として、面接同行等の際に事業所の方と共通認識を 図っていきたくと考えております。</li> <li>・悩みがちな性格から、旅館での住込みアルバイト時には、うつ病の発症に至り、ひきこもりがちになり ましたが、現在行っている、訓練を行っていく中で、毛髪の色やネイルなど女性としてのおしゃれを知り、気 持ちも外向きになりました。一方で過度なおしゃれが問題視される可能性がある限り、ビジネスマナーを指 導して参ります。</li> <li>・どのような形で就業を開始することが事業所と求職者にとって一番良い方法なのかをお話しをする機 会を頂けますようお願い申し上げます。</li> </ul>

自立相談支援機関名：●●センター●●課

担当：●● TEL：●●